

# 市場経済移行後のモンゴル国農牧業の変遷

小宮山 博 氏

(日本大学生物資源科学部)

## 日時

2023年6月30日(金) 17:00～18:30

## 開催方法

対面(京都大学本部キャンパス  
総合研究2号館4階 AA447会議室)  
とZOOMのハイブリッド開催です。

下記サイトより事前にお申し込みください。

<https://forms.gle/dKRj6EAWozTPJgnc9> (当日12:00締め切り)



## 要旨

1924年に旧ソ連に次ぐ世界で第2番目に古い社会主義国として「モンゴル人民共和国」が誕生し、70年近く社会主義計画経済体制が続いたが、1990年から議会制民主主義・市場経済体制へと移行を始め、1992年には国名も「モンゴル国」へと変更された。

このような社会体制の変化のなかで、伝統的な遊牧を中心としながら、計画経済時代に大規模な作物生産が導入されたモンゴルの農牧業は、市場経済化以降に家畜頭数の激増と寒雪害(ゾド)による激減、作物生産の激減といった激動に直面し、現在でも安定した状況ではなく、食料安全保障が国家の重要課題となっている。

本講演では主に市場経済移行後のモンゴル国の農牧業の変遷と現状・課題について紹介するとともに、モンゴルの近代史、モンゴル国の現況、モンゴル国の食生活等についても併せて紹介する。